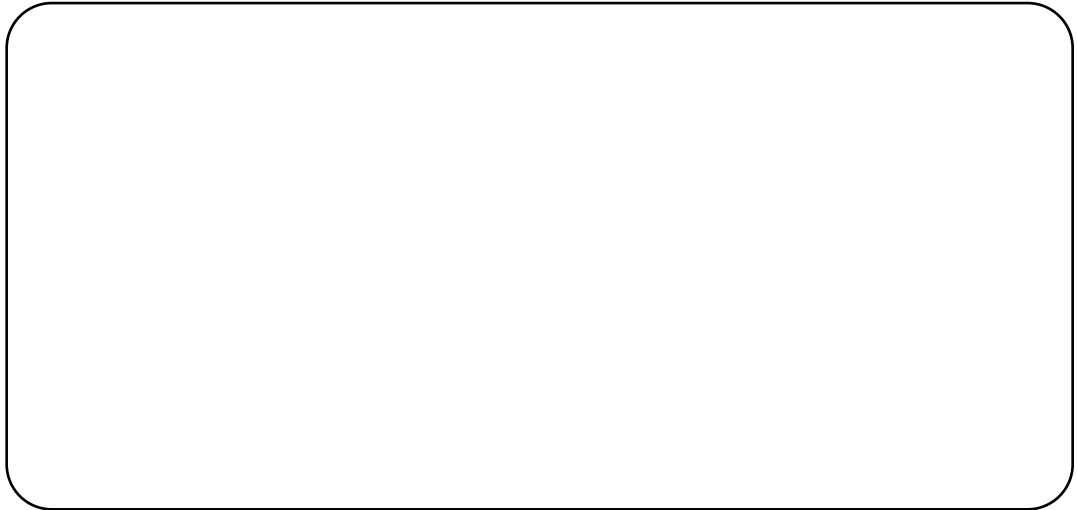
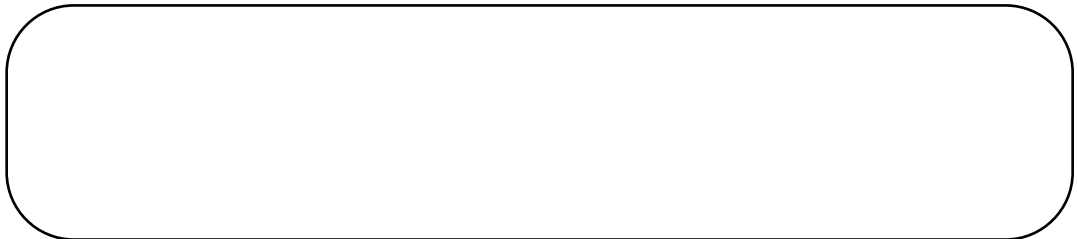


情報通信業者

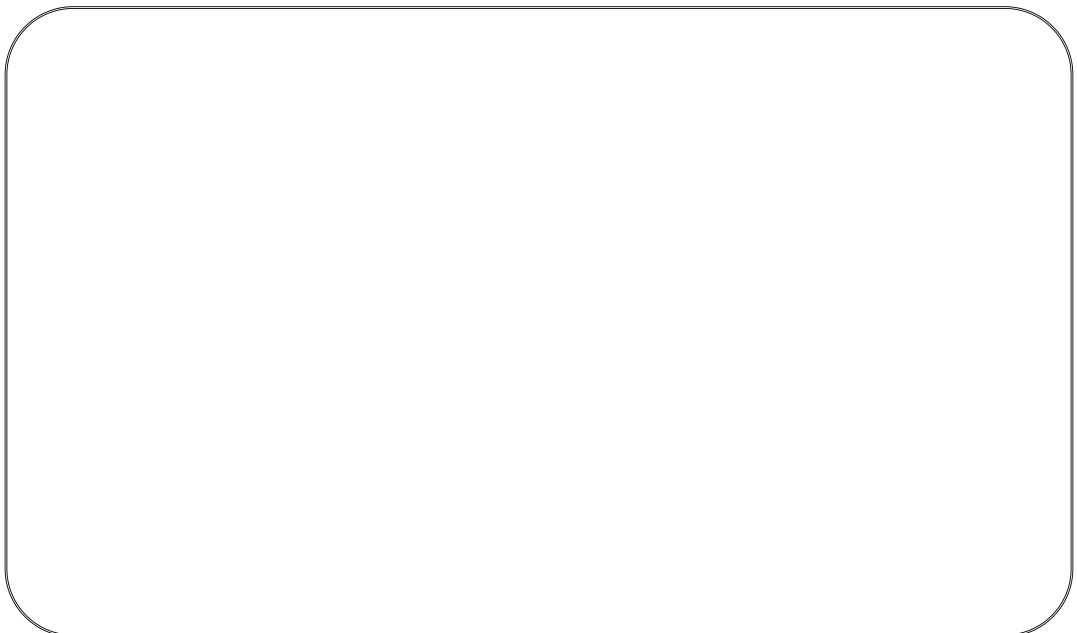
- Q. あなたがスマートフォンを持っているとして、今日家に忘れてきました。
あなたが不自由に感じることは何ですか？（平日、休日どちらも想定してください）



- Q. テレビのCM（コマーシャル）で印象に残っているものはありますか。



- Q. テレビの民間放送の広告収入（CM収入）が減少傾向にあります。なぜか、考えてみよう。



情報通信業は、日本標準産業分類では以下の
ように5つに分かれている。

- ①通信業（NTTや有線などの電話業
インターネットサービスプロバイダなど）
- ②放送業（NHK・民間テレビ
ラジオ放送業など）
- ③情報サービス業（ソフトウェア作成業
ゲームソフトウェア作成業
情報処理サービス業・市場調査業など）
- ④インターネット付随サービス業
（ポータルサイト・サーバ運営業
ウェブ情報検索サービス業など）
- ⑤映像・音声・文字情報制作業
（映画・ビデオ制作業
アニメーション制作業
新聞業・広告制作業など）

固定電話

の世帯全体の
普及率は72.7%。全世帯
のうち3割近くは固定電話
がない。

年代別の保有状況は
20代は7.5%
30代は36.6%
40代は73.5%、
50代以上は85%以上と
なっている。

その他保有状況（世帯）は
インターネット73.0%
スマートフォン71.8%

総務省「2017年6月発表・通信利
用動向調査」より

IoT (Internet of Things 「モノのインターネット化」)

身の周りのあらゆるものが、インターネットにつながるしくみのこと)
どんなものがあるか、どんなものがあつたらいいか、考えてみよう！！

IoTは、「第4次産業革命」を起す技術とも言われている。

- 第1次産業革命 = 蒸気機関による工場の機械化が実現
- 第2次産業革命 = 電力の活用による大量生産
- 第3次産業革命 = 生産工程の自動化

情報通信業者

- Q. あなたがスマートフォンを持っているとして、今日家に忘れてきました。
あなたが不自由に感じることは何ですか？（平日、休日どちらも想定してください）

ニュースなど情報がすぐ得られることや、スマホがあっけよかったと思った事例（友人との待ち合わせの連絡など）、便利なアプリの紹介などを通して、情報や情報端末の利便性、必要性、そして依存について考えさせる。

クラスや学校でスマートフォンを持っていない生徒が非常に少なくなったことから、利便性、必要性、依存がわかる。

- Q. テレビのCM（コマーシャル）で印象に残っているものはありますか。

auの三太郎シリーズ（2015年～）、ソフトバンクの白戸家シリーズ（2007年～）など、ロングランのCMなども話題にあげ、次のQuestionにつなげる。

- Q. テレビの民間放送の広告収入（CM収入）が減少傾向にあります。なぜか、考えてみよう。

テレビ離れが進んでいる。ザッピング（テレビ視聴において、リモコンでチャンネルを頻繁に切り替えながら視聴する行為）や、You Tubeなどの動画をタブレットやパソコンなど他媒体で視聴する、Huluなどのテレビ動画配信サービスの人気、録画機器の充実・発展によりCMを省いて視聴するなど、リアルタイムでテレビ放送（によるCM）を視聴することが減っているため、各企業もテレビCMを出すことを控えているようだ。それによりCMの単価が高くなっていることもある。

情報通信業は、日本標準産業分類では以下の
ように5つに分かれている。

- ①通信業（NTTや有線などの電話業
インターネットサービスプロバイダなど）
- ②放送業（NHK・民間テレビ
ラジオ放送業など）
- ③情報サービス業（ソフトウェア作成業
ゲームソフトウェア作成業
情報処理サービス業・市場調査業など）
- ④インターネット付随サービス業
（ポータルサイト・サーバ運営業
ウェブ情報検索サービス業など）
- ⑤映像・音声・文字情報制作業
（映画・ビデオ制作業
アニメーション制作業
新聞業・広告制作業など）

固定電話

の世帯全体の普及率は72.7%。全世帯のうち3割近くは固定電話がない。

年代別の保有状況は

20代は7.5%

30代は36.6%

40代は73.5%、

50代以上は85%以上と
なっている。

その他保有状況（世帯）は

インターネット73.0%

スマートフォン71.8%

総務省「2017年6月発表・通信利
用動向調査」より

IoT (Internet of Things 「モノのインターネット化」)

身の周りのあらゆるものが、インターネットにつながるしくみのこと
どんなものがあるか、どんなものがあたらいいか、考えてみよう!!

- ・自動運転システム
- ・バスの運行状況を停留所でお知らせする
- ・遠隔地にあるポットやコーヒーメーカーなどの作動状況を知らせる。
- ・ハウス栽培における肥料や水やり
- ・体温計や体重計で体調管理
- ・訪れた小売店舗前で客の嗜好からセール品などの情報を送信

IoTは、「第4次産業革命」を起す技術とも言われている。

- 第1次産業革命 = 蒸気機関による工場の機械化が実現
- 第2次産業革命 = 電力の活用による大量生産
- 第3次産業革命 = 生産工程の自動化